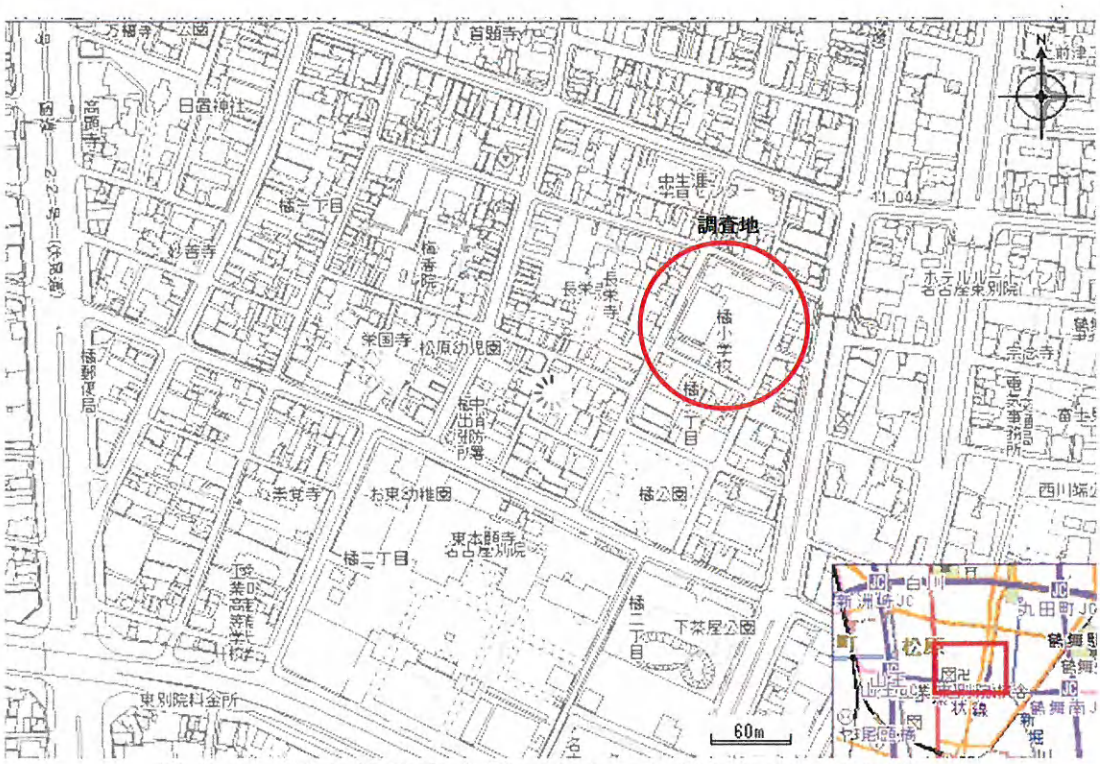


図 1-1　調査位置案内図（名古屋市都市計画図を編集）

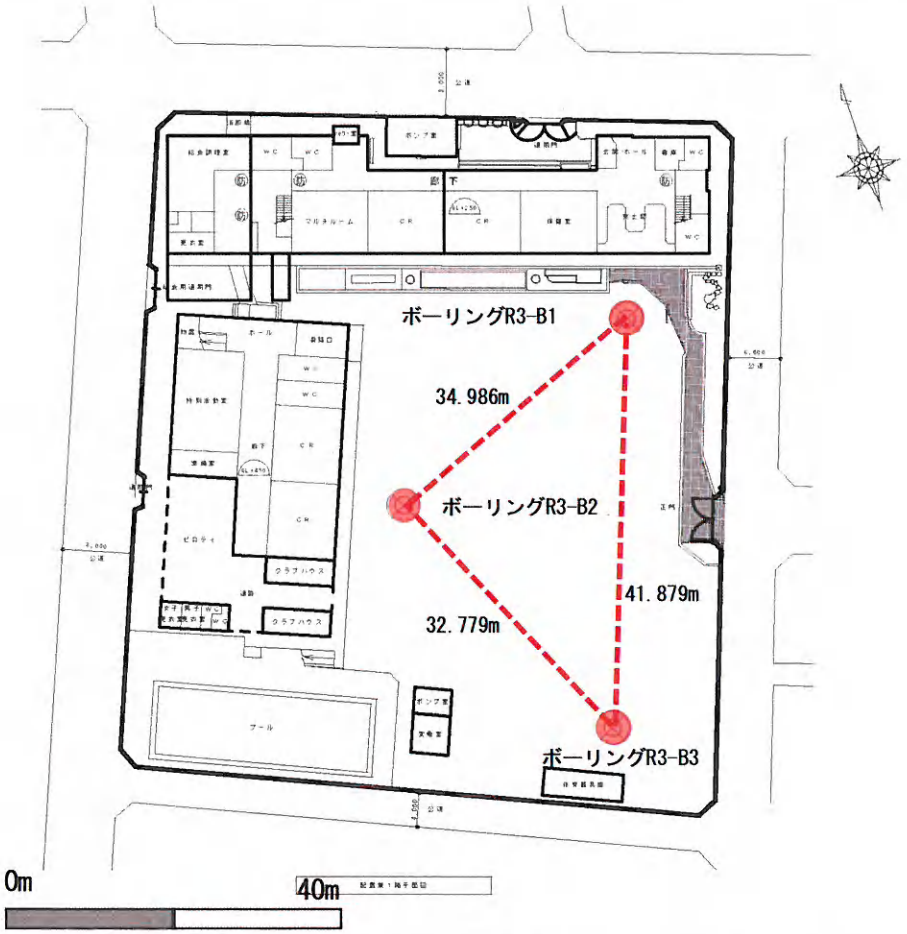


図1-2　調査位置図（地盤調査委託仕様書）より抜粋、一部加筆）

ボーリング柱状図

調　査　名　橘小学校地盤調査委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	R3-B1	調査位置	名古屋市中区橘1丁目13番12号					北緯	35° 9' 13.78"
発注機関	名古屋市教育委員会			調査期間	令和 3年 8月 2日 ～ 3年 8月 6日			東経	136° 54' 16.55"
調査業者名	株式会社日さく西日本支社 電話（052-432-0211）	主任技師	岡部 顕	現場代理人	岡部 顕	コア鑑定者	岡部 顕	ボーリング責任者	清水英典
孔口標高	10.31m	角度	上 180° 90° 下 0° 3°	方向	北 0° 西 270° 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	
総掘進長	40.33m					試錐機	カノーKR100	ハンマー落下用具	自動落下装置
						エンジン	ヤンマーNFD9	ポンプ	カノーV6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	9.76	0.55	0.55		盛土(礫混じり砂質シルト				細礫を含む砂質粘土。含水少なく粘性弱い。
1									
2					砂混じり粘土	暗褐			含水少なく粘性弱い。細砂～粗砂を少量含む。 砂粒の一部は軽石粒である。
3	7.26	2.50	3.05						
4					砂	暗褐			細砂。火山灰質で一部黒色を呈するほか、軽石粒を含む。
5	5.02	2.25	5.30						
	4.52	0.50	5.80		シルト	淡褐色			含水少なく粘性弱い。均質。
6									
7					火山灰質シルト	淡黄灰			含水少なく粘性弱い。火山灰質の微細砂と均質なシルトからなる。
	2.57	1.95	7.75						
8					火山灰質砂	淡黄灰			火山灰質の微砂とシルトからなる。 上位層と層相は似ており、漸移的に変化。
	1.37	1.20	8.95						
9									
10					砂	暗灰			上部は、不均質な細砂～粗砂でごく少量の細礫を含む。砂粒の一部は軽石。 中部は均質な火山灰質細砂。上部および中部には、軽石の薄層(厚さ数mm)を時折挟む。
11									
12	-2.07	3.45	12.40						下部の12.40m～12.80m間では、掘削状況(音)から細礫をわずかに含むことが推定される。
	-2.47	0.40	12.80		シルト	淡灰			含水少なく粘性弱い。均質。
13					砂混じりシルト	淡黄灰			含水中位で粘性弱い。均質な火山灰質細砂を混入する。
14	-3.72	1.25	14.05						
15					砂	黄褐			粒径不均質な細砂～粗砂。軽石粒を含む。
	-5.17	1.45	15.50						
16					礫混じり砂	淡黄灰			径2mm～5mm最大径20mmの角礫を含む不均質な細砂～粗砂。 礫種はチャート・濃飛流紋岩・軽石。
17									
18	-7.82	2.65	18.15						
19					火山灰質砂	紫灰			均質な細砂。軽石粒および雲母片を混入する。
	-9.16	1.35	19.50						
20	-9.76	0.60	20.10		礫混じり火山灰質砂	淡黄灰			径2mm～5mmの軽石角礫を含む。 火山灰質でシルト分を多く含む砂。
	-10.56	0.80	20.90		粘土	黒褐			含水中位。粘性強い。腐食物を混入する。
21									
22									
23					砂	黄灰～暗緑灰			上部は粒径均質な細砂で下部は不均質な中砂～粗砂。 上方細粒化していると推定される。
24									
25									
26									
	-16.55	6.00	26.90						
27					砂				

更新世

完新世

孔内水位(m)／測定月日

8/4 1.50
8/2 3.05
8/5 6.00

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	2	2	5／30	5
1.45 2.15	1	1	2	4／30	4
2.45 3.15	2	3	4	9／30	9
3.45 4.15	3	3	4	10／30	10
4.45 5.15	2	2	3	7／30	7
5.45 6.15	1	1	1	3／30	3
6.45 7.15	1	1	2	4／30	4
7.45 8.15	3	3	5	11／30	11
8.45 9.15	6	6	6	18／30	18
9.45 10.15	4	5	6	15／30	15
10.45 11.65	5	5	6	16／30	16
11.95 12.15	4	4	4	12／30	12
12.45 13.15	1	1	1	3／30	3
13.45 14.15	14	13	13	40／30	40
14.45 15.15	9	10	11	30／30	30
15.45 16.15	11	12	13	36／30	36
16.45 17.15	12	10	14	36／30	36
17.45 18.15	8	14	23	45／30	45
18.45 19.15	8	11	19	38／30	38
19.45 20.15	4	3	3	10／30	10
20.45 21.15	6	7	14	27／30	27
21.45 22.15	20	31／3	9	60／23	78
22.38 23.15	18	25	17／7	60／27	67
23.42 24.16	17	16	14	47／30	47
24.45 25.15	7	10	14	31／30	31
25.45 26.15	15	9	10	34／30	34
26.45 27.15	4	3	5	12／	

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
10.70	載荷
11.30	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
				8/2
				8/3

| | | |

ボーリング柱状図

調　査　名　橘小学校地盤調査委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	R3-B2	調査位置	名古屋市中区橘1丁目13番12号			北緯	35° 9' 13.54"
発注機関	名古屋市教育委員会			調査期間	令和 3年 8月 16日 ～ 3年 8月 23日	東経	136° 54' 15.20"
調査業者名	株式会社日さく西日本支社 電話（052-432-0211）	主任技師	岡部 顕	現場代理人	岡部 顕	コア鑑定者	岡部 顕	ボーリング責任者	栗元 新太
孔口標高	10.24m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	吉田鉄工所YBM-05	ハンマー落下用具	自動落下装置
総掘進長	40.27m								エンジン	ヤンマーNFD10	ポンプ	吉田鉄工所GP-5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事		孔内水位(m)／測定月日
1	8.44	1.80	1.80		砂質シルト	暗褐			盛土。含水少なく粘性弱い。0.6m付近にレンガ片を含む。	完新世	8/16 1.56 8/17 2.05
2											
3					砂	暗褐			細砂～中砂。全体に軽石片を混入する。最上部はシルト分をわずかに含む。		
4	4.24	4.20	6.00								
5											8/18 5.80
6											
7	2.24	2.00	8.00		砂	淡灰			層相は上位層と酷似し色調が異なる。細砂～中砂。軽石片を含む。		
8											
9											
10					砂	赤褐			粒径不均質な細砂～粗砂。全体に軽石片を含む。細礫をごくわずかに混入。		
11											
12	-2.11	4.35	12.35								
13	-2.91	0.80	13.15		火山灰質砂	淡灰～黒灰			火山灰質でシルト分および微砂～細砂。12.35m～12.45m間は御岳第一軽石層の可能性有り。		
14	-3.76	0.85	14.00		粘土	淡褐			含水少なく粘性弱い。腐食物を混入し一部炭化している。		
15					砂	淡灰～黄灰			細砂～中砂。軽石を薄く層状に挟む。		
16	-6.26	2.50	16.50								
17					礫混じり砂	淡褐色			径2mm～5mmチャートの角礫を含む。粒径不均質な細砂～粗砂。		
18	-7.76	1.50	18.00								
19	-8.86	1.10	19.10		火山灰質砂	灰			軽石粒を含む中砂。		
20	-10.21	1.35	20.45		礫混じり火山灰質砂	紫灰			軽石を薄層状に挟む。細礫を混入する。不均質な砂。		
21										更新世	
22											
23					砂	黄灰			粒径不均質な細砂。軽石粒、雲母片混入する。		
24											
25	-15.06	4.85	25.30								
26	-15.91	0.85	26.15		火山灰質砂	緑灰～暗紫灰			上部は緑灰を呈する細砂～中砂下部は暗紫灰を呈する粒径均質な微砂～細砂。		
27	-16.86	0.95	27.10		火山灰質シルト	暗紫灰			粒径均質な微砂を含むシルト。火山灰質で含水少なく粘性弱い。		
					火山灰質	暗紫			下部に向かって砂分増大する。		

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	2	2	2	6／30	6
1.45 2.15	1	1	1	3／30	3
2.45 3.15	2	3	3	8／30	8
3.45 4.15	3	4	4	11／30	11
4.45 5.15	4	3	3	10／30	10
5.45 6.15	3	2	3	8／30	8
6.45 7.15	3	3	3	9／30	9
7.45 8.65	3	4	4	11／30	11
8.95 9.15	4	6	6	16／30	16
9.45 10.15	3	4	4	11／30	11
10.45 11.15	4	4	4	12／30	12
11.45 12.15	3	3	1	7／30	7
12.45 13.15	3	3	3	9／30	9
13.45 15.15	3	6	9	18／30	18
15.45 16.15	6	9	11	26／30	26
16.45 17.15	9	10	9	28／30	28
17.45 18.15	3	3	4	10／30	10
18.45 19.15	9	11	12	32／30	32
19.45 21.15	6	8	12	26／30	26
21.45 22.15	12	12	20	44／30	44
22.45 23.15	14	14	14	42／30	42
23.45 24.15	16	21	23／8	60／28	64
24.43 25.15	6	6	7	19／30	19
25.45 26.15	6	6	7	19／30	19
26.45					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
7.70	載荷					8/16
8.30						
						8/17

| | | |

ボーリング柱状図

調　査　名　橘小学校地盤調査委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	R3-B3	調査位置	名古屋市中区橘1丁目13番12号			北緯	35° 9' 12.58"
発注機関	名古屋市教育委員会			調査期間	令和 3年 8月 20日 ～ 年 月 日	東経	136° 54' 15.77"
調査業者名	株式会社日さく西日本支社 電話（052-432-0211）	主任技師	岡部 顕	現場代理人	岡部 顕	コア鑑定者	岡部 顕	ボーリング責任者	持舘 聖二
孔口標高	10.44m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 0°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D0c	ハンマー落下用具	自動落下装置
総掘進長	40.24m								エンジン	ヤンマーNF9M	ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	10.04	0.40	0.40		粘土(盛土)	褐			含水中位で粘性強い。
1					砂混じり粘土	赤褐			含水少なく粘性弱い。不均質な砂を混入する。
2	8.44	1.60	2.00						
3	6.59	1.85	3.85		シルト混じり砂	暗褐			シルト分を含む細砂～中砂。軽石粒を含む。
4									
5									
6					砂	暗褐			軽石粒を含む細砂～中砂。上位層へ漸移的に変化すると推定される。
7									
8	2.39	4.20	8.05						
	2.19	0.20	8.25		火山灰質シルト	黄灰			含水中位で粘性弱い。微砂を含むシルト。
9	1.44	0.75	9.00		火山灰質砂	黄灰			シルト分を含む微砂～細砂。上位層との境界は不明瞭で漸移的に変わる。
10									
11					砂	淡灰			細砂～中砂。軽石粒を含む。
12									
13	-3.26	4.70	13.70						
14	-3.96	0.70	14.40		粘土	淡緑灰			上部は含水中位で粘性強い。下部に向かって砂分増大する。
15	-4.86	0.90	15.30		火山灰質砂	濃緑灰～灰			火山灰質のシルトと微砂。下位層から上方細粒化し、上位層へ漸移する。
16	-5.81	0.95	16.25		砂	濃緑灰～灰			火山灰巣質の細砂～中砂。
17					礫混じり砂	黄褐			径2mm～5mm最大径10mmのチャートの角礫を含む。不均質な中砂～粗砂。
18	-8.21	2.40	18.65						
19	-9.06	0.85	19.50		火山灰質砂	淡灰			シルト分および微砂～細砂。軽石粒を含む。
20					礫混じり火山灰質砂	黄灰			細礫を含む火山灰質の砂。
21	-11.06	2.00	21.50						
22									
23									
24					砂	黄褐			上方細粒化。軽石粒を含む。下部は細礫混入。
25									
26	-16.41	5.35	26.85						
27	-17.06	0.65	27.50		火山灰質砂質シル	黒灰			シルトサイズおよび微砂サイズの火山灰質土 含水少なく粘性弱い。下部に向かっ

孔内水位(m)／測定月日：8/23 5.05 8/24 5.50

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量(cm)	N値
1.15	1	1		2/30	2
1.45					
2.15	1	1	2	4/30	4
2.45					
3.15	1	1	2	4/30	4
3.45					
4.15	3	3	3	9/30	9
4.45					
5.15	3	4	4	11/30	11
5.45					
6.15	2	2	3	7/30	7
6.45					
7.15	2	2	2	6/30	6
7.45					
8.15	3	2	2	7/30	7
8.45					
9.15	1	2	2	5/30	5
9.45					
10.15	6	5	5	16/30	16
10.45					
11.15	7	6	6	19/30	19
11.45					
14.55	1	1/15	1	3/35	3
14.90					
15.15	7	5	7	19/30	19
15.45					
16.15	9	10	11	30/30	30
16.45					
17.15	10	11	9	30/30	30
17.45					
18.15	11	12	10	33/30	33
18.45					
19.15	2	6	10	18/30	18
19.45					
21.65	2	6	10	18/30	18
21.95	10	11	16	37/30	37
22.15					
22.45					
23.15	18	23	18	59/30	59
23.45					
24.15	15	18	19	52/30	52
24.45					
25.15	15	25	20	60/30	60
25.45					
26.15	12	12	12	36/30	36
26.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
11.70	載荷
12.30	

試料採取

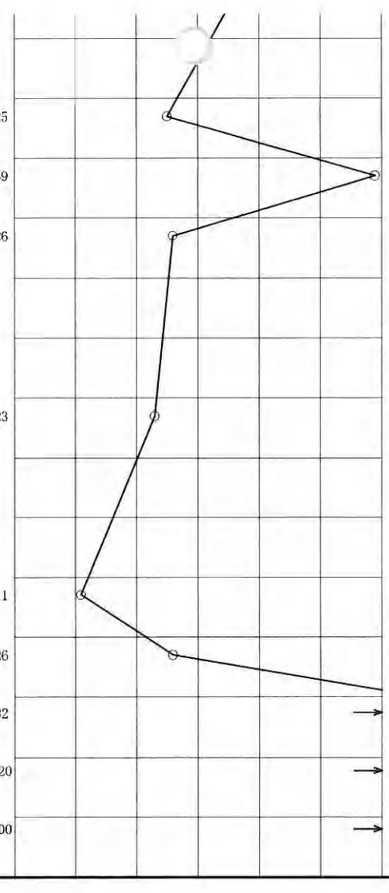
深度 (m)	試料番号	採取方法
13.70	3-T-1	
14.40		

室内試験（ ）：物理・力学

掘進月日：8/20、8/23、8/24

-16.41	5.35	26.85						
-17.06	0.65	27.50	火山灰質砂質シルト	黒灰				シルトサイズおよび微[illegible]イズの火山灰質土 含水少なく粘性弱い。下apに向かって砂分増大する傾向を示す。
-18.46	1.40	28.90	火山灰質砂	黒灰				シルトサイズの火山灰をわずかに含む細砂。 上位層へ漸移すると想定され、地層境界は不明瞭。
-19.56	1.10	30.00	シルト混じり砂	緑灰				貝殻片を含む細砂。
-22.06	2.50	32.50	礫混じり砂	緑灰				径2mm～10mm最大径20mmのチャート角礫を含む。 不均質な細砂～中砂。
-22.81	0.75	33.25	粘土	緑灰				含水中位。粘性中位。 腐植物混入。
-24.26	1.45	34.70	シルト質細砂	淡灰				上方細粒化するシルトと細砂。 最下部は中砂。
-26.66	2.40	37.10	粘土	緑灰～黒褐				含水少なく粘性弱い。 腐植物を多く含み一部炭化している。
-27.26	0.60	37.70	シルト混じり砂	灰				シルト分を含む火山灰質の細砂。 腐植物を少量混入する。
-29.80	2.54	40.24	砂礫	白灰				径2mm～10mmチャートの角礫を含む。 礫間は中砂～粗砂。

28.15	5	7	13	25/30	25
28.45					
29.15	11	19	29	59/30	59
29.45					
30.15	8	10	8	26/30	26
30.45					
33.15	4	7	12	23/30	23
33.45					
36.15	3	4	4	11/30	11
36.45					
37.15	7	8	11	26/30	26
37.45					
38.15	22	30	8/2	60/22	82
38.37					
39.15	48	12/5		60/15	120
39.30					
40.15	60/9			60/9	200
40.24					



32.55
33.15

3-D-2

物理・力学

8/25
8/26
8/27